

お茶の水女子大学 総合型選抜 令和6年度 新フンボルト入試情報

お茶大発 総合型選抜（新フンボルト入試）について

本総合型選抜は論理的思考力、探究力、コミュニケーション能力、独創性など、従来型のペーパーテストでは測定しにくい種類の能力や、これまでの活動や学習の成果も含めて受験者の潜在的な力（ポテンシャル）を丁寧に見極めるユニークな入試です。文系学科志願者は「プレゼミナール」で大学の授業をじかに体験し、レポートなどにより第1次選考を行います。（理系学科志願者にはプレゼミナールは必須とせず、出願書類にて第1次選考を行います。）

続く第2次選考は、文系の「図書館入試」、理系の「実験室入試」により、単なる知識量の多寡ではなく、その知識をいかに「応用」できるかを問います。「図書館入試」は、昼食や休憩もまじえて6時間も図書館にこもって一つのテーマについて小論文を作成します。この風変わりな、しかし受験することで「何かをえられる」入試に是非トライして欲しいと願っています。

— 募集人員（総定員 35名程度） —

《文系学科》

人文科学科、言語文化学科、人間社会科学科、人間生活学科、心理学科

《理系学科》

数学科、物理学科、化学科、生物学科、情報科学科、食物栄養学科



入試情報

注：「共創工学部（仮称）」（令和6年度新設予定）を設置申請中のため募集に変更が生じる可能性があります。設置が決定した場合は文系に文化情報工学科（仮称）、理系に人間環境工学科（仮称）の募集が追加される予定です。最新の情報は上記QRコードを利用して必ず大学公式ウェブサイトの入試情報をご確認ください。

主要な日程

	主要な日程	
	文系学科志願者	理系学科志願者
7月	オープンキャンパス* 7/15（土）・16（日）・17（月） （新フンボルト入試説明会・合格者座談会）	
8月	プレゼミナールエントリー 8/21（月） 9:00～ 9/12（火） 17:00	
9月	インターネット出願登録 9/8（金） 9:00～ 9/12（火） 8:59 郵送出願 9/11（月）～ 12（火） 必着	
	プレゼミナール** 9/23（土） ※ 文系学科志願者 第1次選考	
	第1次選考合格発表 9/29（金）	
10月	第2次選考 図書館入試 10/14（土）・15（日）	インターネット出願登録 10/20（金） 9:00～10/25（水） 8:59 郵送出願 10/23（月）～ 25（水） 必着
	第2次選考合格発表 11/1（水）	第1次選考合格発表 11/17（金） 第2次選考 実験室入試 11/25（土）
12月		第2次選考合格発表 12/7（木）

* オープンキャンパスの詳細は特設ページ (https://www.ocha.ac.jp/web_oc/2023/)をご確認ください。

** プレゼミナールには総合型選抜受験者以外（高2・高3の非受験者）も参加可能です。

文系、理系の様々なセミナーの中から第1～第3希望までをエントリーできます。

応募者多数の場合は希望のセミナーを受講できない場合もありますのでご了承ください。



oc情報

出願資格

次の①～②の全ての要件に該当する女子

- ①高等学校又は中等教育学校を令和4年3月以降卒業した者、及び令和6年3月卒業見込みの者
- ②お茶の水女子大学での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者

出願要件

- ①調査書の学習成績概評がA段階以上であることが望ましい
- ②学科別に指定されている科目（指定科目）について、履修し単位を得ているか、入学時までには単位を取得見込みであること
- ③英語資格・検定試験について
 - ・文系学科志願者は、いずれかの英語検定試験のスコア・級の提出を必須とする。
《提出できる検定試験スコア・級》
ケンブリッジ英語検定、TOEFL、IELTS、TEAP、英検、TOEIC、GTEC
(プレゼミナール当日から遡って2年以内のスコアを有効とする。)
 - ・理系学科志願者は、外国語検定試験のスコア・級の提出を必須としない。

選抜方法

第1次選考

- 【文系学科】プレゼミナールのいずれかを受講すること。セミナー受講時に作成するレポートや出願時に提出する志望理由書・活動報告書・英語資格検定試験成績等を総合的に評価する。
- 【理系学科】理系学科志願者には、プレゼミナールは課さず、書類選考にて第1次選考を行う。

第2次選考

- 【文系学科】「図書館入試」
 - 1 日目は、附属図書館の図書などを自由に参照しつつ課題についてのレポートを作成する。
 - 2 日目は、グループ討論と面接を課す。
- 【理系学科】「実験室入試」
 - それぞれの学科の特性を生かした丁寧な選考を実施する。

【令和5年度入学者の声】

学力以外のポテンシャルを活かして大学入試に挑戦することができます。私はこの入試形態だからこそ難関入試を突破することができたと思います。(文教育学部言語文化学科)

新フンボルト入試は、合否に関わらず人生で財産となる2度とない経験ができる機会だと思います。あまり気負わずに飛び込んでみると良いと思います。(文教育学部人間社会学科)

自分の得意を活かして受験できる良いチャンスだと思います。結果が早く決まるので高校卒業後の準備がしやすいのも良い点です。ぜひ、恐れず挑戦してみてください。(理学部情報科学科)

不安はあると思いますが、新フンボルト入試は受けるだけでも価値があり多くのことを学べる入試です。興味本位でもいいので、もしお茶の水女子大学に入りたい強い希望があるならば是非チャレンジしてみてください！(生活科学部食物栄養学科)

令和5年度の図書館入試(文系第2次選考)の課題は「『本物』とは何ですか。自由に論じて下さい」というものでした。あなたなら、自分なりの解をどのように求め、どう論じますか？

※本入試の詳細については、必ず入学者選抜要項・学生募集要項で確認してください。

変更などがあれば随時大学ホームページ(<https://www.ocha.ac.jp/>)で公表します。

お問い合わせは お茶の水女子大学入試課 nyushi@cc.ocha.ac.jp 03-5978-5151)までご連絡ください。